

「キャリア教育と国際感覚」芹澤健氏 @第1多目的室

- 1) 海外に行ってみたいと思った
- 2) 海外は宗教の影響を大きく受けているので海外に関わる際はその点に注意しつつ行動しなければならいのでしっかり下調べしてからにしようと思った。
- 3) 自分の苦手だった教科が好きな仕事と深く関わっているとわかってもお、その仕事を続ける根気がすごいと感じた。
- 4) 物理・化学を学ぶことは大切だとわかった。
- 5) 外国との考え方の違い
- 6) 海外で色々な経験をしていてすごいと思った。
- 7) 海外は上下関係フラットでトップダウン型なのは矛盾してねえかと思った。
- 8) 海外にも視野を向けようと思った。
- 9) 積極的に意見を出したほうがいいと思った。
- 10) 挑戦や失敗を恐れないというメッセージ性を感じた
- 11) 「青春の輝き」を中学の時に吹奏楽部で演奏したので、縁を感じた。
- 12) 日本人の常識が世界に対してどう通用し、どう通じないのかをもっと我々自身が理解を深めていなくては行けないのかなと思った。
- 13) 国民性が経済にダイレクトに響くんだなと思った
- 14) ドバイの発展理由が悲しい。
- 15) 若い頃から本物に触れて行きたいと思いました。
- 16) 儲かるためもちろん良いとは思ったが、それでも今だけ金だけ自分だけの精神には飲み込まれてはいけないと思ってる
- 17) キャリアを積むことは挫折もあり、好奇心が大切だということを知れてよかったです。
- 18) 日本と外国の文化の違いなどが国際的な商売に関わってくることが面白いと感じた。
- 19) 高校での勉強は後に将来に深く繋がってくるので頑張りたと思った。
- 20) 世界のことに目を向けながらも自分の周りを把握していくことが大切だと感じた。
- 21) 社会は思うようにいかないこともあることを改めて知った。国際社会に身を置くと、日本をいろんな視点から見れると分かった。
- 22) 挑戦していきたいと思った
- 23) 国際感覚が分かった
- 24) 国によって様々な考え方や方針があることを改めて理解しました。
- 25) 日本と海外の違いについてよくわかった。
- 26) 何歳からでも遅くないと思った。そして、自分も世界について語れるくらい深い人生にしたいとおもった。
- 27) 社会は難しくて大変なんだなと思った。化学と物理をしっかり学んでいきたいと思う。
- 28) 世界のことを知ることも良い事だと思った

- 29) 様々なことに興味や広い視野を持って自分のやりたいことを見つけていくべきだと思った。
- 30) 世界は広いと思った。
- 31) 海外に行くことは日本を見つめ直すいい機会になるのだと分かった。
- 32) グローバルでの体験が多く興味深い内容だった。
- 33) 海外で働くのは色々な違いがあって大変だろうけどその違いで新しい発見があったりして楽しくもあるだろうなと思った
- 34) 社会で生きてくの難しそうだなと思った
- 35) 色々なことに興味を持つことは大切だと感じました。
- 36) 常に意志を持って、行動していきたいです。
- 37) 難しい話が多かったが、理解しやすく説明して下さったおかげで私でも理解することができた。
- 38) 海外と日本の違いが明確に分かり、もっと意思を強く持って活動していきたいと思った
- 39) 日本と海外の違いなどがわかり、国際的なことについて興味を持てた。
- 40) 世界に目を向けることで、日本の特徴がよく分かって、そこから付き合い方などが学べると感じました。
- 41) 日本と外国では考え方も価値観も違うことがたくさんあるとおもった。
- 42) 地理、歴史の勉強が役に立ち話の内容が難しかったが少し分かった。幅広く色々な分野に興味を持っていきたい。
- 43) 日本人は消極的。
- 44) 人種の違い。多様性
- 45) 今まで、帰国生以外の外国の方と関わったことがないため、これからの、様々な外国人と協力する社会で違いを理解しながら活動していきたい。
- 46) 若いうちは自分を客観視できていないし、世の中についても知ることは少ないので、読書や勉強、その他様々な体験を通して多くの知見を身につけることが大切だと思われた。
- 47) 商事というものの印象も変わったし興味の持ち方も変わった
- 48) 日本が性格面でもビジネス面でも、大きく海外と異なる点が多く存在するということにとっても興味を持ちました。実際私も海外には行ったことがなく、地球という観点でみたらとても小さなコミュニティ(国という規模)にいるのだということはこの授業で痛感しました。特にカーペンターズの青春の輝きは吹奏楽で何度も演奏した曲なので、もう一度歌詞を踏まえて聞いてみようと思いました。貴重な機会ありがとうございました。
- 49) 自分から行動することが大事だと思った
- 50) 文化の違いは普段の会話などでも大きく影響していることがわかった。
- 51) グローバル社会なので世界と関わらずにはいられないようになってくると思うため世界のことを考えながら生活したい
- 52) 国際的に働いているのがすごいと思いました。
- 53) 海外の方と一緒に働くのは大変なことが多いことが分かりました。

- 54) 日本人と外国人の性格には大きな違いがあるけれど、日本人のだめなところをより良くするために必要なこと、今からできることにはどんなものがあるのかなと思った。
- 55) 今まででは物事を複数人で決める時にゆっくり時間をかけてじっくり考えてから決めることがいいとばかり思っていたけど、思い切って決断することも大切だなと思った。
- 56) 様々なことを視野に入れてこれからのこと、キャリアのこととかを決めて、それを目指そうと思った
- 57) 国内に留まるのではなく海外に行って新しいことに触れることが未来の自分に大きなプラスになること
- 58) 日本人は消極的。
- 59) 凄かった
- 60) 世界はとっても広いと思った。
- 61) 実際に海外に行ったからこそ分かる体験談を話してくれて、すごくためになった。自己主張が苦手な日本人だか、それを克服すればより良い人材になれると思った。
- 62) 海外で幅広く活動されている人の話は、今までの人の話とは全然違うものだった。
- 63) 海外と日本の文化の違いをよく分かり、文化の違いの中で共に暮らしていくために必要なことは何か、もっと知りたいと感じました。学び続けられる人になりたいと思いました。
- 64) 日本と世界の違いを感じることができた。
- 65) 好奇心の話がすごいと思った
- 66) スライドに文字が詰まりすぎていてわかりづらかった
- 67) 各国の文化感のイメージが掴めた。ただ、考え方の違いがあるからといって、受け入れられることも多いと感じた。
- 68) 消極的な部分を少なくしていきたいとかんじた。
- 69) 自分のやりたいことを見つけるにはきっかけが必要なのだと思った。また、どれだけある分野の最先端にいる人の話を聞けたとしても、一定の知識がなければその話を素晴らしいとは思えず、夢を見つけることもできないと思うので、勉強は大切なのだなと気づいた。
- 70) スライドショーでやってほしかったです。また、言葉に長年経験を積んだ人の重みがありました。これからの人生の参考にさせていただきたいと思います
- 71) 生き方
- 72) パワポの情報量が多すぎて聞くのが大変だった。
- 73) 国によって性格が出てしまうのは嫌だなと思った。
- 74) 将来について近づいている実感がしました。まだ先のことだと思っていたので、
- 75) 日本人はアメリカ人などに比べて、積極性がないと感じた
- 76) 海外に行くことで日本が必要なことが知れると知った
- 77) 日本と海外の文化の違いを感じた
- 78) 国際的な活動をする上では、日本との文化の違いや、感性の違いをよく理解し、その上で自分の強みや意志をはっきりと示すことが大事だと思いました。

- 79) 自分はエネルギーのことをよく知らない人なのですが、今日の講演は国際的な視点からそれらのことを学べたので貴重な経験になりました。
- 80) 少し難しい話もありましたが、日本と海外の文化の違いが面白いなと思いました。自分の意思が弱いという日本人の特徴に私はとても当てはまると思いました。改善するためには何をすべきなのだろうか。
- 81) 自己主張の捉え方
- 82) 世界で活躍することに憧れはあるが、難しそうだなと改めて思った。
- 83) やりたい事が今ないがそんなにあせらなくてもいいと思った
- 84) 日本で暮らしていると普通のことでも、外国では違うことがたくさんあることを知って、実際に海外に行つて経験することも大切なのだと感じました。
- 85) 中途半端に物事に取り組むのではなく、しっかりと突き詰めて取り組んだり、その分野の一流の人に関わったりすることで自分を成長させることが出来るのだと、今回の講演会を聞いて考えました。
- 86) 文化の違いの大きさはすごいんだなあと思いました。文化がビジネスの世界でも大きな影響があることがわかりました。
- 87) 中学校、高校時代はやりたいことを見つけていなかったから無駄になったということをおっしゃっていたが、今の自分はやりたいことを具体的に決めきれていないのでどうしたら今が有意義な時間になるのかと考えるきっかけになった。
- 88) 社会人になると考えないといけない範囲がとても広くなるのが大変だと思った。日本の中だけではこれからは狭くなっていくのだなと思った。自分がやりたい事以前に自分になにができるかも分からない状態で生きていくのはこれから厳しくなっていくのだなと感じた。自分の人生を濃くするためにまずは勉強を頑張ろうと思った。
- 89) 好きなことをやるのが大切なんだと思った
- 90) 社会に出て勉強しとけば良かったなと思って初めて 10 代の勉強が大切なことに気づくのだと考えた。
- 91) 世の中にはまだ自分が知らない厳しい面や汚い面が沢山あって、私はまだほんの一握りしか認識できていないことがわかりました。今のうちに輝かしい未来を夢見ていたい、という気持ちと逆境の中で生き抜くための力をつけなければという考えが同時に浮かびました。
- 92) 旅をすることが大事
- 93) 働くことにも国際的な違いがあることにとても驚いた。今までは、海外の方が日本よりも働きやすく効率的に仕事を進めているのかと思っていただけ、日本の方が仕事をしやすい面や、海外の仕事スタイルが日本人の性格に合わないこともあるんだなと思った。
- 94) 難しかったけど、将来働くためには難しいことも理解していかなきゃいけないんだと思った。
- 95) 経験したことのないことにチャレンジしていくことの大切さが分かった
- 96) 何がしたいかわからないとあらためて思った。
- 97) 大事なことを学んだ
- 98) 意志

- 99) 環境に配慮した活動をしたと思った
- 100) 色々な国に計 19 年間行っていたと言っていたけれどどの国が 1 番自分が成長できたか。
- 101) 国際的な人になるにどうしたらいいのか学ぶことができた。
- 102) 海外は広く、イメージが持てなかったが、興味深い内容だった。
- 103) 国によって教育も社会の仕組みも違うことに驚いた。
- 104) 日本と外国の違いを知ることができた。
- 105) 好奇心を持ち続けることと継続することが大事だと感じた。